平成29年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) **提案機関名** かながわ農業アカデミー 0 4 2

要望問題名

作物別・作型別経済性指標一覧の追加

要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等)】

かながわ農業アカデミーでは、学生や一般の新規就農希望者に対して営農計画書や青年等就農計画の作成支 援を行っていますが、その根拠資料として、作物別・作型別経済性指標が重要な役割を果たしています。

平成28年度試験研究課題設定のための要試験研究問題において同名の要望を行ったところ、ミニハクサイ、 シシトウ、オクラ、トマト雨よけ栽培及びズッキーニについては、栽培面積の動向等を確認した上で、継続し て検討しますとのご回答を得たところです。

しかし当校では、現時点での作付面積にとらわれず、新規就農希望者やUターン就農者が希望する直売経営 等に取り入れやすい、ミニハクサイ・シシトウ・オクラ・トマト雨よけ栽培・ズッキーニ・リーフレタス・パ プリカ・ミョウガ・ショウガ等の品目数の拡大を是非お願するところです。

解決希望年限

①1年以内

②2~3年以内

③4~5年以内

④5~10年以内

対応を希望す る研究機関名

①農業技術センター | ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター

備考

回答機関名|農業技術センター

担当部所

企画経営部

対応区分

①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名 (①、②、④の場合)

かながわの農業経営を安定強化するための調査研究

経済性標準指標の策定

対応の内容等

平成27年度から野菜の直売を主とした経営類型を設定するための調査を実施しており、調査結果から主要な 直売向け品目については、経済指標を作成し、次回の作物別・作型別経済性指標一覧の改訂(2018年)で掲載 します。このため、現在、オクラ及びショウガについては共同直売所での販売価格調査を実施しています。

また、トマト雨よけ栽培、ズッキーニ、リーフレタス及びパプリカについては、今後の栽培動向等を確認し ながら継続して検討しますが、ミニハクサイ、シシトウ及びミョウガについては、栽培面積が小さいこと等か ら実施することは困難です。

解決予定年限

①1年以内

②2~3年以内

34~5年以内

④5~10年以内

備考